

（表）

入 居 申 込 書

年 月 日

三豊市長 様

申込者 氏名

下記のとおり、住宅に入居したいので申し込みます。
なお、本書記載内容が事実と相違があるときは、申込みに関する一切の権利を放棄することを誓約します。
申込者又は同居者が暴力団員であるときは、入居の許可がなされなくても、又は入居の許可が取り消されても異議がないことを誓約します。
暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

記

ふ り が な 申 込 者 氏 名					申 込 団 地	住宅名 部屋番号 第1希望 第2希望 第3希望		
生 年 月 日		年 月 日生			申 込 者 の 勤 務 先			
現 住 所					職 業		電話	
同居しようとする親族の状況	氏 名	続柄	年齢	勤務先の所在地及び名称		所得年額		備考
		本人				円		
勤務先の証明	申込者は、当 年 月 日 に勤務していることを証明します。 勤務先の長							
（番号を○で囲んで困っている理由） 住宅に困っている理由	1	市外からの転入者						
	2	住宅以外の建物又は場所に住んでいる。						
	3	保安上危険又は衛生上有害な状態の住宅に住んでいる。						
	4	他の世帯と同居して生活上著しく不便である。						
	5	住宅がないため親族と別居している。						
	6	住宅の規模又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態である。						
	7	正当な立ち退き要求を受けているが、立ち退き先がない。						
	8	勤務先から著しく遠隔地に住んでいる。						
	9	収入に比較して現在の家賃が著しく過重である。						
	10	婚約が成立しているが住宅がないため結婚が延びている。						
	11	その他（ ）						
連帯保証人 予定者	住所				氏名			

(裏)

◎住宅の入居について守るべき主な事項

- 1 入居の許可を受けた者は、入居許可の日から10日以内に次の手続をすること。なお、10日以内に次の手続をしない場合には、入居許可を取り消すことがある。
 - (1) 独立の生計を営み、かつ、極度額（入居時の家賃の12箇月分）を保証する能力を有する者で、市長が適当と認める連帯保証人1人の連署する住宅使用請書を提出すること。
 - (2) 敷金として、家賃の3箇月分の現金を指定期日までに納付すること。
 - (3) その他市長が必要と認める書類を提出すること。
- 2 入居者は、次の事項を守ること。
 - (1) 家賃の納付は、その月分をその月の末日までに納付すること。
 - (2) 賃借人の故意・過失、善良な管理者の注意義務違反、その他通常の使用方法を超えるような使用による損耗等については、原状回復に要する費用を負担すること。
(三豊市市営住宅の修繕に要する費用負担区分の取扱事務要領第2条に規定する修繕費)
 - (3) 次の場合に市長の許可を受けること。
 - ア 許可を受けた者以外の者を同居させようとするとき。
 - イ 住宅を模様替えし、又は増築しようとするとき。
 - ウ 敷地内に工作物を設置しようとするとき。

様式第1号（第3条関係）

（表）

入 居 申 込 書

年 月 日

三豊市長 様

申込者 氏名

下記のとおり、住宅に入居したいので申し込みます。
なお、本書記載内容が事実と相違があるときは、申込みに関する一切の権利を放棄することを誓約します。
申込者又は同居者が暴力団員であるときは、入居の許可がなされなくても、又は入居の許可が取り消されても異議がないことを誓約します。
暴力団員であるか否かの確認のため警察本部へ照会がなされることに同意します。

記

ふ り が な 申 込 者 氏 名					申 込 団 地	住宅名 部屋番号 第1希望 第2希望 第3希望		
生 年 月 日		年 月 日生			申 込 者 の 勤 務 先			
現 住 所					職 業		電話	
同居しようとする親族の状況	氏 名	続柄	年齢	勤務先の所在地及び名称		所得年額		備考
		本人				円		
勤務先の証明	申込者は、当 年 月 日 に勤務していることを証明します。 勤務先の長							
（番号を○で囲んで困っている理由をください。） 住宅に困っている理由	1	市外からの転入者						
	2	住宅以外の建物又は場所に住んでいる。						
	3	保安上危険又は衛生上有害な状態の住宅に住んでいる。						
	4	他の世帯と同居して生活上著しく不便である。						
	5	住宅がないため親族と別居している。						
	6	住宅の規模又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態である。						
	7	正当な立ち退き要求を受けているが、立ち退き先がない。						
	8	勤務先から著しく遠隔地に住んでいる。						
	9	収入に比較して現在の家賃が著しく過重である。						
	10	婚約が成立しているが住宅がないため結婚が延びている。						
	11	その他（ ）						
連帯保証人 予定者	住所				氏名			

(裏)

◎住宅の入居について守るべき主な事項

- 1 入居の許可を受けた者は、入居許可の日から 10 日以内に次の手続をすること。なお、10 日以内に次の手続をしない場合には、入居許可を取り消すことがある。
 - (1) 独立の生計を営み、かつ、極度額（入居時の家賃の 12 箇月分）を保証する能力を有する者で、市長が適当と認める連帯保証人 1 人の連署する住宅使用請書を提出すること。
 - (2) 敷金として、家賃の 3 箇月分の現金を指定期日までに納付すること。
 - (3) その他市長が必要と認める書類を提出すること。
- 2 入居者は、次の事項を守ること。
 - (1) 家賃の納付は、その月分をその月の末日までに納付すること。
 - (2) 賃借人の故意・過失、善良な管理者の注意義務違反、その他通常の使用方法を超えるような使用による損耗等については、原状回復に要する費用を負担すること。
(三豊市市営住宅の修繕に要する費用負担区分の取扱事務要領第 2 条に規定する修繕費を準用する。)
 - (3) 次の場合に市長の許可を受けること。
 - ア 許可を受けた者以外の者を同居させようとするとき。
 - イ 住宅を模様替えし、又は増築しようとするとき。
 - ウ 敷地内に工作物を設置しようとするとき。

申 立 書

三豊市長 様

住所
氏名

三豊市入居者選考委員会の住宅困窮度判定資料として、下記のとおり申立いたします。なお、申立内容を関係機関へ照会することに同意し、虚偽である場合は、申込資格を失い、入居後に判明した場合にあっては明渡しを請求されても異議を申し立てません。

※選考委員会の資料にしますので、現在の住居の状況、家族構成、住宅困窮度を含め、申請に至った理由を詳しくお書きください。

※該当する事項の数字・項目を○で囲み、必要事項をもれなく記入し、必要書類を添付してください。

現在の居住状況	1 持家（所有者： ） （売却予定の有無 有 無 ）申込者本人及び同居しようとする者に持家があり、売却予定である場合は、売買契約書等の証明書を添付してください。		
	2 間借り（所有者： ） （賃貸人： ）		
	3 借家 一戸建 マンション アパート 市営住宅、県営住宅等（ 団地 棟 号）		
	4 その他（ ）		
	現住居の全室 室数（ ）室 畳数（ ）畳 のうち、申込者使用部分 室数（ ）室 畳数（ ）畳	現在の月額家賃（共益費、 駐車場代等を除く。） （ ）円	居住・建築後経過年数 （ ）年居住 築（ ）年

現在の世帯状況 ※該当する番号に○を付けてください。(複数可)	必要書類等
1 ひとり親世帯	・最新の児童扶養手当証書又はひとり親家庭等医療費受給資格者証の写し ・離婚協議中・調停中等の方は、協議中・調停中等であることがわかる書類(ただし、選考委員会開催予定日までの離婚成立が必要)
2 全員が60歳以上の高齢者又は18歳未満の世帯	
3 (1) 身体障害者世帯 (2) 精神障害者世帯 (3) 知的障害者世帯	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し
4 DV被害者がいる世帯	裁判所発行の保護命令決定書の写し
5 子育て世帯 (小学校就学前の子どもがいる世帯)	
6 生活保護世帯	福祉事務所発行の証明書
7 多子世帯 (18歳未満の子どもが3人以上いる世帯)	
8 犯罪被害者がいる世帯 (1) 犯罪により収入が減少し生計維持が困難となった (2) 現在居住している住居又はその付近において犯罪等が行われたために当該住宅に居住し続けることが困難となった	事実を確認するために警察又は検察当局に照会することに同意します。 (氏名)
9 戦傷病者がいる世帯	戦傷病者手帳の写し
10 原爆被害者がいる世帯	医療特別手当証書又は特別手当証書の写し
11 海外からの引揚者がいる世帯	永住帰国者証明書の写し
12 ハンセン病療養者がいる世帯	医療機関発行の証明書の写し
13 その他 []	

住宅に困窮している理由 ※該当する番号に○を付けてください。(複数可)	必要書類等 ※必要書類等がない場合、住宅困窮理由として認められない場合があります。
1 住宅以外の建物又は場所(倉庫・工場・事務所等)に居住している	住宅の写真等
2 災害の危険がある地形地質(土砂崩れ・浸水等)に居住している	住宅と周辺が写った写真等
3 専用のトイレ・台所・浴室がない住宅等に居住している	住宅の間取り図及び住宅の写真等
4 兄弟等扶養すべき親族と別居状態である	別居状態であることがわかる証明 (住民票(続柄入り)の写し等)
5 婚約が成立しており、同居するための住宅を探している	別紙、婚約証明書
6 他人に間借り(雑居を含む)し、不便を感じている	間借りしていることがわかる住民票
7 親族に間借り(同居)し、不便を感じている	親族と同居していることがわかる住民票
8 住宅の規模又は間取りと世帯構成との関係から、過密な居住状態となっている	住宅の間取り図及び住宅に住む方全員が記載された住民票(別世帯となっている場合は複数取得が必要) ※【現在の居住状況】欄を必ず記入すること
9 裁判上の判決によって立退が決定し、明渡し期限が経過している	裁判所発行の立退命令書等の写し
10 公共事業の執行により立退を要するが、適当な移転先がない	立退要求がわかる書類の写し
11 家主から立退要求がある又は紛争に陥っている(家賃滞納によるものを除く)	立退要求書又は紛争に陥っていることがわかる書類の写し
12 収入に比較して現在の家賃が著しく加重である	大家さん発行の家賃証明又は家賃の領収書の写し(口座振替の場合は、通帳の写し)

現住所見取図

（
自宅近辺の地図
をわかりやすく
記入してくださ
い。
）

その他申し立て
事項

（
住宅困窮理由を
わかりやすく記
入し、困窮の事
実がわかる書類
等があれば添付
してください。
余白が足りなけ
れば、用紙を継
ぎ足していただ
いても構いませ
ん。
）

単身入居の入居者資格認定のための申立書

氏 名	生年月日	年 月 日 (歳)
現住所		

《該当するものにマル印を付け、或いは記入欄に記入して下さい。》

- 1 あなたは単身で日常生活を営むうえで何らかの介護(介助・援助)を必要としますか。
①必要とする ②必要としない
※下記の質問「4」に掲げる項目に照らしてお答えください。
◎上記1で「必要としない」とお答えになった方は、次の事項についてお答えいただく必要はありません。
- 2 現在のあなたのおすまい等の状況についておたずねします。
(1) あなたの現在のおすまい等は
①住宅 ②施設・病院 ③その他(具体的に)
(2) 住宅におすまいの方におたずねします。
・あなたの住んでいる居室の階層は
①1階 ②2階(エレベーターの有無：有・無) ③3階以上(エレベーターの有無：有・無)
・同居している方は
①いる ②いない
(3) 施設・病院等に入っておられる方におたずねします。
・施設・病院等の名称は()
・施設・病院等の種類は ①特別養護老人ホーム ②障害者療護施設 ③病院・診療所
④その他()
・現在の施設・病院等から公営住宅への移転を希望する理由をご記入ください。
()
- 3 現在のあなたの心身の状況等についておたずねします。
(1) 介護保険法による市町村の認定を ①受けている ②受けていない
市町村の認定を受けている場合はその内容 (要支援、[要介護1、2、3、4、5])
(2) 日常生活において何か福祉用具を使用していますか。
①使用している 福祉用具の種類() ②使用していない

4 あなたの現在の日常生活における介護(介助・援助)の状況等についておたずねします。表中の該当する欄にマル印を記入して下さい。

また、介護(介助・援助)が必要な場合は、現在受けている介護(介助・援助)の内容、入居申込みをした市営住宅において受ける予定の介護(介助・援助)の内容等について、具体的に記入して下さい。

項 目		① 現在の日常生活において介護(介助・援助)を必要としていますか			② ①において介護が必要と答えた場合、現在の介護(介助・援助)をどこから受けていますか			③ ①において介護(介助・援助)が必要と答えた場合、市営住宅に入居したときにどこから介護(介助・援助)を受ける予定ですか		
		不必要	一部必要	全部必要	介護保険による居宅介護サービス	介護保険以外による介助・援助 公的機関(市町村、保健所、支援センターなど) 民間(ボランティア団体、NPO、親族など)		介護保険による居宅介護サービス	介護保険以外による介助・援助 公的機関(市町村、保健所、支援センターなど) 民間(ボランティア団体、NPO、親族など)	
基本的な動作	居宅における移動									
	食事									
	お風呂									
	トイレ									
	着替え									
	炊事・洗濯・掃除など、ふだんの家事									
その他	相談									
	見守り									

○ 現在受けている介護(介助・援助)について、内容・頻度、実施団体名等具体的にご記入ください。

○ 現在受けている医療(訪問看護、通院、服薬、急に持病の症状が出たときの方法など)があり、それについて知らせておきたいことがあれば、その具体的な内容をご記入下さい。

○ 入居申込みをした市営住宅において受けることを予定している介護(介助・援助)について、内容・頻度、実施団体名等具体的にご記入ください。

以上の申立てのとおり相違ありません。

また、三豊市が単身入居の入居者資格の認定を行うに際し、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に意見を求める必要がある場合において、三豊市が本申立書及び面接等の調査で知った事項について、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に情報提供することに同意します。

年 月 日

三豊市長

様

氏名

※ 三豊市が単身入居の入居者資格の認定を行うに際し、必要があると認めるときは、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に意見を求めることがあります。その場合において、三豊市が本申立書及び面接等の調査で知った事項について、三豊市又は他の市町村(福祉関係部局等)に情報提供することがあります。

単身入居の入居者資格認定のための申立書

氏 名		生年月日	年 月 日(歳)
現住所			

《該当するものに○印を付け、あるいは記入欄に記入してください。》

- 1 あなたは単身で日常生活を営む上で何らかの介護(介助・援助)を必要としますか。
①必要とする ②必要としない
※下記の質問「4」に掲げる項目に照らしてお答えください。
◎上記1で「必要としない」とお答えになった方は、次の事項についてお答えいただく必要はありません。
- 2 現在のあなたのお住まい等の状況についてお尋ねします。
(1) あなたの現在のお住まい等は
①住宅 ②施設・病院 ③その他(具体的に)
(2) 住宅にお住まいの方にお尋ねします。
・あなたの住んでいる居室の階層は
①1階 ②2階(エレベーターの有無：有・無) ③3階以上(エレベーターの有無：有・無)
・同居している方は
①いる ②いない
(3) 施設、病院等に入っておられる方にお尋ねします。
・施設、病院等の名称は()
・施設、病院等の種類は ①特別養護老人ホーム ②障害者療護施設 ③病院、診療所
④その他()
・現在の施設、病院等から公営住宅への移転を希望する理由をご記入ください。
- 3 現在のあなたの心身の状況等についてお尋ねします。
(1) 介護保険法による市町村の認定を ①受けている ②受けていない
市町村の認定を受けている場合はその内容 (要支援、[要介護1、2、3、4、5])
(2) 日常生活において何か福祉用具を使用していますか。
①使用している 福祉用具の種類() ②使用していない

4 あなたの現在の日常生活における介護(介助・援助)の状況等についてお尋ねします。表中の該当する欄に○印を記入してください。

また、介護(介助・援助)が必要な場合は、現在受けている介護(介助・援助)の内容、入居申込みをした定住促進住宅において受ける予定の介護(介助・援助)の内容等について、具体的に記入して下さい。

項 目		① 現在の日常生活において介護(介助・援助)を必要としていますか。			② ①において介護が必要と答えた場合、現在の介護(介助・援助)をどこから受けていますか。			③ ①において介護(介助・援助)が必要と答えた場合、定住促進住宅に入居したときにどこから介護(介助・援助)を受ける予定ですか。		
		不 必 要	一 部 必 要	全 部 必 要	介護保険 による居 宅介護サ ービス	介護保険以外による 介助・援助		介護保険 による居 宅介護サ ービス	介護保険以外による 介助・援助	
						公的機関 (市町村、 保健所、支 援センタ ーなど)	民間(ボ ランティ ア団体、N PO、親族 など)		公的機関 (市町村、 保健所、支 援センタ ーなど)	民間(ボ ランティ ア団体、N PO、親族 など)
基本的な動作	居宅における移動									
	食事									
	お風呂									
	トイレ									
	着替え									
	炊事・洗濯・掃除など、普段の家事									
その他	相談									
	見守り									

○ 現在受けている介護(介助・援助)について、内容・頻度、実施団体名等具体的にご記入ください。

○ 現在受けている医療(訪問看護、通院、服薬、急に持病の症状が出たときの方法など)があり、それについて知らせておきたいことがあれば、その具体的な内容をご記入ください。

○ 入居申込みをした定住促進住宅において受けることを予定している介護(介助・援助)について、内容、頻度、実施団体名等を具体的にご記入ください。

以上の申立てのとおり相違ありません。

また、三豊市が単身入居の入居者資格の認定を行うに際し、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に意見を求める必要がある場合において、三豊市が本申立書、面接等の調査で知った事項について、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に情報提供することに同意します。

年 月 日

三豊市長 様

氏名

※ 三豊市が単身入居の入居者資格の認定を行うに際し、必要があると認めるときは、三豊市又は他の市町村(福祉主管部局等)に意見を求めることがあります。その場合において、三豊市が本申立書、面接等の調査で知った事項について、三豊市又は他の市町村(福祉関係部局等)に情報提供することがあります。

※ 記入は必ず本人の直筆でお願いします。

三豊市長 様

氏名 _____

氏名

様式第 3 2 号の 2 (第 3 2 条の 2 関係)

(表)

個 人 番 号 届 出 書

年 月 日

三豊市長 様

届出者 住 所
(電話番号)
氏 名

住宅の管理に関する事務に係る個人情報について、次のとおり氏名及び個人番号を届け出ます。

ふ り が な 氏 名	続柄	個 人 番 号											
	本人												

備考

- 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 1 6 条の規定により、個人番号の提供の際は、本人確認に必要な書類を提示し、又はその写しを添付してください。
- 2 個人番号を届け出た方で、市長が個人番号を通じて地方税関係情報を取得することに同意する方は、裏面の同意書に署名してください。
- 3 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

(裏)

同 意 書

私は、市長が三豊市市営住宅設置及び管理条例又は三豊市定住促進住宅設置及び管理条例に基づく事務を処理する場合に限り、個人番号を通じて地方税関係情報を取得することに同意します。

同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	

備考

- 1 同意する者が自ら署名すること。
- 2 代理人が同意書に署名する場合は、本人からの委任状を併せて提出すること。
- 3 同意が必要な者の数が署名欄より多い場合は、欄外に記入すること。

様式第 25 号の 2 (第 25 条の 2 関係)

(表)

個 人 番 号 届 出 書

年 月 日

三豊市長 様

届出者 住 所
(電話番号)
氏 名

住宅の管理に関する事務に係る個人情報について、次のとおり氏名及び個人番号を届け出ます。

ふ り が な 氏 名	続柄	個 人 番 号											
	本人												

備考

- 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 16 条の規定により、個人番号の提供の際は、本人確認に必要な書類を提示し、又はその写しを添付してください。
- 2 個人番号を届け出た方で、市長が個人番号を通じて地方税関係情報を取得することに同意する方は、裏面の同意書に署名してください。
- 3 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

(裏)

同 意 書

私は、市長が三豊市市営住宅設置及び管理条例又は三豊市定住促進住宅設置及び管理条例に基づく事務を処理する場合に限り、個人番号を通じて地方税関係情報を取得することに同意します。

同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	
同意者	申請者との続柄	
	氏 名	

備考

- 1 同意する者が自ら署名すること。
- 2 代理人が同意書に署名する場合は、本人からの委任状を併せて提出すること。
- 3 同意が必要な者の数が署名欄より多い場合は、欄外に記入すること。

市営住宅の留意事項について

三豊市建築住宅課

今回、あなたがお申込みになる住宅につきまして、次のとおりお知らせします。

①内部仕様

- ・前入居者の方が退去した後、畳や襖等につきましては、一部修繕しております。
- ・その他の部分につきましては掃除程度となっております。
- ・この条件による入居となり、これ以上の修繕はしませんので、内容を十分ご了承のうえ、お申込みください。

②住宅変更

- ・申込受付後の申込団地の変更及び入居予定者決定後の住宅変更はできません。

③住宅の構造等

- ・現状の構造、仕様による入居となり、入居者からの改造の要請があっても、市がそれに応じることはできません。ただし、エアコン設置、光回線敷設等は、市の許可により可能です。

④連絡先

- ・連絡の取れる電話番号を、必ず記入してください。

⑤ペットの飼育

- ・犬、猫、その他ペットは飼えないことに留意してください。

記

上記の条件及び別紙の内容を承認のうえ、入居申込みをします。

1 申込年月日 年 月 日

2 申 込 者 住 所

氏 名

電話番号

以下の内容をよく読んでお申込みください

- 1 入居する時に、連帯保証人が1名必要です。
- 2 敷金として、入居する時に、家賃3か月分の納付が必要です。
- 3 市営住宅は必要最低限の修繕及び美装のみを行っております。内装についての変色、色あせ、汚れ、キズ等の補修は行いません。
- 4 市営住宅では、犬、猫、その他ペットを飼うことはできません。（身体障害者補助犬を除く）
- 5 市営住宅を、事務所等の住宅以外の用途に使用することはできません。
- 6 市営住宅には、生活習慣の違う方が住んでいます。ある程度の生活音は避けられませんが、周囲とのトラブルを避けるため、特に、深夜や早朝はお互いに気を付けてください。なお、入居者間の個人的なトラブルについては、市は一切関与しません。
- 7 入居後は、団地自治会への加入をお願いします。家賃以外に、入居の方々が共同で使用するもの、団地の維持管理に要する費用を別途、自治会又は市にお支払いください。
- 8 市営住宅の住宅使用料等のお支払い方法は、納付書又は口座振替になります。必ず毎月月末（口座振替の場合は25日、25日が休みの場合は翌営業日）までに納入してください。
- 9 毎年8月にお送りする収入申告書を必ず提出してください。
収入申告書の提出がない場合は、民間賃貸住宅と同程度の家賃をお支払いいただくことになります。
- 10 家賃の滞納者及び高額所得者は、住宅明渡請求の対象者となります。
- 11 出産や転出等で同居する方に異動があった場合、連帯保証人に変更があった場合には、届出が必要です。住宅外から新たに親族の方が同居する場合には、同居の承認が必要になります。
- 12 住宅を退去する時には、明け渡そうとする日の10日前までに届け出て、検査を受けていただくようになります。また、原状回復（修繕・撤去等）をしていただきます。退去検査までに、入居者が設置した物は全て撤去してください。
- 13 駐車場を使用する場合には、許可が必要となります。また、無断駐車や路上駐車はしないでください。
- 14 過去に居住していた市営住宅の家賃等に滞納がある方は申込みできません。
- 15 入居後は、万一に備えて、家財等の火災保険の加入をお勧めします。